

第31回(平成29年度)

# 群馬大学理工学部 企業懇談会

**参加費無料**

お申込は、群馬大学理工学部のホームページをご確認ください。

平成29年  
8月29日(火)  
13:30 ~ 16:30

会場：群馬大学理工学部  
桐生キャンパス

内容：全体会(大講義室)  
分科会(総合研究棟)  
・研究等ポスター発表  
・就職関連情報交換会



群馬大学理工学部では、産・学・官の連携を深めるため、企業懇談会を開催いたします。本学の教員等が研究シーズをポスター発表いたします。また、就職担当教員等と各企業担当者様との情報交換会(面談・各社5分程度)も開催します。懇談会にご参加頂き、本学部教員等との意見交換、討論に加えて参加者間での交流の場としてご活用して頂けるように、多数の参加をお待ちしております。

◆研究発表者等一覧は裏面をご覧ください

# ★群馬大学大学院理工学府(理工学部)

部門	No.	発表教員名	発表タイトル
分子科学部門	分1	網井秀樹(教授) 杉石露佳(助教)	有機フッ素化合物の合成と反応
	分2	海野雅史(教授) 武田亘弘(准教授)	ケイ素の特性を活かした新規機能性分子の合成
	分3	久新莊一郎(教授) 菅野研一郎(准教授)	有機ケイ素化合物の合成、構造、機能
	分4	村岡貴子(准教授)	遷移金属-典型元素間に新しい結合を持つ錯体の研究
	分5	花屋 実(教授) 藤沢潤一(准教授)	ナノ構造制御による無機機能材料の開発
	分6	浅野素子(教授)	光機能性金属錯体・ $\pi$ 電子系化合物の設計と励起状態ダイナミクスの解明
	分7	佐藤記一(准教授)	創薬のためのマイクロ循環器モデルの開発
	分8	飛田成史(教授) 吉原利忠(准教授)	光を用いた生体内酸素計測
	分9	外山吉治(准教授)	バイオレオロジー - 生体および生体構成物質の変形と流動の科学
	分10	米山 賢(准教授) 永井大介(助教)	特殊環境を利用した高分子の新しい合成方法とその応用
	分11	上原宏樹(教授)	分子を引き延ばして強い繊維やフィルムを作る
	分12	橘 熊野(助教)	環境調和型材料科学研究室の材料創成と評価に関する取り組み
	分13	奥 浩之(准教授)	ナノ微粒子を用いたワクチンと抗体検査キットの材料開発
	分14	栗原正靖(准教授)	機能性人工核酸の創製とバイオ分析・医学関連分野への応用
	分15	大澤研二(教授)	遺伝学的手法による生物分子機械の解析
	分16	園山正史(教授) 茂木俊憲(助教)	物理化学的手法によるタンパク質と脂質間の相互作用解明
	分17	高橋 亮(助教)	食品の分析

知能機械創製部門	知1	古畑朋彦(教授) 座間淑夫(助教)	高速度可視化技術を応用した燃料噴霧の定量的評価
	知2	志賀聖一(教授) 荒木幹也(准教授) ゴンザレス・ファン(助教)	クリーン環境創生のためのエネルギー技術開発および政策提案
	知3	天谷賢児(教授) 船津賢人(准教授)	環境流体工学ならびに宇宙熱流体工学
	知4	石間経章(教授) 川島久宜(助教)	レーザ応用計測と高速度カメラを用いた流体现象評価
	知5	小山真司(准教授)	機械構造用材料の低温接合法と耐食・耐摩耗性の向上
	知6	半谷禎彦(准教授)	低コスト・高機能ポーラス金属の創製
	知7	相原智康(准教授)	高速飛翔体衝突による金属材料損傷の原子レベルシミュレーション
	知8	藤井雄作(教授) 田北啓洋(助教)	ネットワーク対応プライバシー保護機能付防犯カメラの開発
	知9	田北啓洋(助教) 藤井雄作(教授) 山口誉夫(教授)	浮上質量法を応用した鋼球落下試験装置
	知10	村上岩範(准教授)	ばね要素の高機能化
	知11	潮見幸江(助教)	レーザー干渉計を用いた地下の重力探査技術
	知12	中沢信明(准教授)	ハンズフリーインタフェースの開発
	知13	白石洋一(准教授) 茂木和弘(助教)	IoT, 機械学習, メディカル応用
	知14	魏 書剛(教授) 田中勇樹(助教)	高速デジタル信号処理システムの研究

部門	No.	発表教員名	発表タイトル
環境創生部門	環1	河原 豊 (教授)	$\beta$ シート構造たんぱく質からのリサイクル可能エコ素材の開発
	環2	鳶島真一 (教授) 森本英行 (准教授)	リチウムイオン電池新材料の探索と新規な全固体電池の創出
	環3	桂 進司 (教授) 大重真彦 (准教授)	高感度観察技術と静電気応用技術を用いた生体分子操作技術の開発
	環4	大嶋孝之 (教授) 谷野孝徳 (助教) 松井雅義 (助教)	高電圧パルスで拓く新しいバイオ・殺菌・水処理
	環5	黒田真一 (教授) 河井貴彦 (助教)	環境にやさしい方法で材料のインターフェイスをコントロールする
	環6	原野安土 (准教授)	微小液滴を用いたマイクロ反応工学の構築
	環7	箱田 優 (准教授)	電場を用いた新規細胞分離装置および分析装置の開発
	環8	佐藤和好 (准教授) 神成尚克 (助教)	ユニークな無機ナノマテリアルの創製と機能開拓
	環9	鵜崎賢一 (准教授)	利根川八斗島水位観測所の急激な土砂堆積の原因究明とその対策に関する研究
	環10	若井明彦 (教授) 蔡 飛 (准教授)	地盤の力学挙動を予測する数値実験および遠心模型実験
	環11	金井昌信 (准教授)	災害犠牲者ゼロを目指した地域防災に関する実践的研究
	環12	渡邊智秀 (教授) 窪田恵一 (助教)	資源・エネルギー回収型水質・環境浄化技術の開発
	環13	小澤満津雄 (准教授)	火災に強いコンクリートを目指して

電子情報部門	電1	古澤伸一 (准教授)	無機酸化物系全固体電池材料の物性研究
	電2	高橋俊樹 (准教授)	アレルゲン除去や脱臭による室内空気環境の改善
	電3	尹 友 (助教)	IoT時代に向けた情報記録材料と素子の開発
	電4	江田 廉 (助教)	超音波ドラッグデリバリのためのキャビテーション観測技術の開発
	電5	羽賀 望 (助教)	電磁界理論に基づいた高周波受動デバイスの回路モデリング手法の開発
	電6	鈴木宏輔 (助教)	高エネルギーX線によるリチウムイオン濃度の非破壊定量法
	電7		高導電性を有する電極材料探索のための指針の解明
	電8	加藤 毅 (准教授)	パターン認識とその応用
	電9	藤田憲悦 (准教授)	プログラムの型検査・型推論:論理と計算理論の検証技術への応用
	電10	山本 潮 (准教授)	マルチホップ無線ネットワークの効率化に関する研究
	電11	長井 歩 (助教)	ガウス情報源を推定するオンライン学習アルゴリズム
	電12	宮田洋行 (助教)	離散幾何の不思議な世界
	電13	森前智行 (准教授)	セキュアクラウド量子コンピューティング
	電14	大澤新吾 (助手)	グラフの次数集合 --- グラフはいくつある? ネットワークの構成のために ---

理工学基盤部門	理1	山本隆夫 (教授)	非平衡熱力学を用いたゲル化過程の解析
	理2	守田佳史 (准教授)	炭素材料と量子デザインによる超伝導エレクトロニクス
	理3	大塚 岳 (講師)	結晶のスパイラル成長の等高線法による数理モデル

元素科学センター	元1	尾崎純一 (教授) 石井孝文 (助教)	カーボン材料の表面状態の解明と新たな展開
	元2	ザキールホサイン (准教授)	グラフェン表面上の化学修飾と応用

## ★群馬大学 その他部署等

部署名	発表タイトル
機器分析センター	依頼分析等についての説明
産学連携・知的財産活用センター	群馬大学の産学連携活動や特許等についての説明

## ★群馬県立産業技術センター

No.	発表職員名	発表タイトル
産1	北島 信義 (化学材料係/係長)	ATR-IRスペクトルに混在する非ATRスペクトルの特徴と誤解析回避
産2		長光路液セルを用いたFT-IRによる金属部材残留油分の高感度分析
産3	徳田 敬二 (化学材料係/独立研究員)	赤外・ラマンとXPS/熱脱離精密質量分析による極表面分析
産4	田島 創 (化学材料係/独立研究員)	マルチフローレイトサイクル試験による樹脂の劣化状態推定方法
産5	恩田 紘樹 (環境・エネルギー係/独立研究員)	射出成形による知育玩具「チェーンリング」製造技術の確立

## ★群馬県繊維工業試験場

No.	発表職員名	発表タイトル
織1	清水 浩二 (技術支援係/主席研究員)	繊維工業試験場における共同研究開発事例

## ★その他機関

機関名	発表タイトル
NPO法人 北関東産官学研究会	北関東産官学研究会の活動について



### 【鉄道によるご来場】

- ◆JR両毛線(桐生駅)をご利用の場合  
東京～高崎～桐生 約2時間  
(東京～高崎間は新幹線利用)  
JR桐生駅より,おりひめバス 約7分
- ◆東武桐生線(新桐生駅)をご利用の場合  
浅草(北千住)～新桐生 約1時間50分  
(特急りょうもう号利用)  
東武新桐生駅より,おりひめバス 約15分

### 【自動車によるご来場】

- ◆東北自動車道ご利用の場合  
岩舟JCT～北関東自動車道～太田桐生IC  
国道50号にて約25分
- ◆関越自動車道ご利用の場合  
高崎JCT～北関東自動車道～太田藪塚IC  
県道68号にて約20分

◆お問合せ:群馬大学理工学部産学官推進戦略室, 又は庶務係広報担当

HP : <http://www.st.gunma-u.ac.jp/>

TEL : 0277-30-1021, 又は1011, 1014

E-mail : [t-kouhou@jimmu.gunma-u.ac.jp](mailto:t-kouhou@jimmu.gunma-u.ac.jp)